

アベ政治を許さない

ストツプ戦争法案 憲法違反だ 全国からうねり

●安倍首相は、安保法制を「アメリカで決めてきたから、国民・国会は認めよ」との姿勢で、圧倒的な国民の反対も無視し、自民推薦も含む国会参考人の学者3人が「憲法違反」との声をあげても無視…、7月16日衆議院で強行採決を行いました。まるで国民の声と支持率急落に恐れおののくが如くに…。

●7月20日の報道=学者150人近くが記者会見を行い、立憲主義否定・違憲安保法制を推し進める安倍政権に「憲法99条=擁護義務の先頭に立つべき首相の立場に戻れ」など、声明を出しました。賛同の学者研究者は1万2千人を超えたこと。会見の場には全国で立ち上がっている若者を代表してシールドス（SEALDs）も連帯の挨拶をしました！

●SEALDsの国会前スピーチやSEALDs KANSAIの大阪などでのスピーチに共通していることは、「先輩の努力で70年間戦争のない日本を作れた、私たちが引き継がねば…」「沖縄からおじい・おばあが国会前にきて声をからして叫んでいる姿に打たれる」などが印象に残ります。そして彼女らは福島事故で人権・核・平和etc…考えるきっかけになったのだと、強く感じます。

●私たち、今生きている者が責任を持って、この強権独裁政治を打ち破らなければなりません。全国の仲間と連帯し未来を見据えて前進しましょう！！

5月15日

政権、安保政策を大転換

首相「脅威に切れ目なく」

法案閣議決定 国会審議へ

安倍首相は閣議で安保法案の閣議決定を断行し、国会に提出する方針を示した。首相は閣議後、記者団に「安全保障上の脅威は一刻も緩まず、切れ目なく対応する」と述べ、法案の閣議決定を断行した。閣議決定は午後10時すぎに閣議で承認された。首相は閣議後、記者団に「安全保障上の脅威は一刻も緩まず、切れ目なく対応する」と述べ、法案の閣議決定を断行した。閣議決定は午後10時すぎに閣議で承認された。

6月5日

「違憲」2学者、撤回を要求

安倍法制 3学者「違憲」

6月16日

地方公聴会も反対多数

6月21日

安保法制私の声届けたい

世代超え各地で女性結集

子育て中の母が「日本救う」

女性誌が特集

内閣支持39% 最低並ぶ

安保法案「反対」53%

7月15日

安保法案 衆院委で可決

9条壊すな!

国会閉む「NO」

若者たちの声

3500人以上

与党が採決を強行

あすにも本会議で採決

7月16日

＊写真はTV & Youtube より

民意を聞け!!